

9:20

1/3

様式0-1 (1/2)
(第19110報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成31年 1月2日 9時5分
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2.2
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 1月 1日] 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 12月31日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2019年1月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2019年1月1日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻	7:38				7:32				7:27			
全ベータ(Bq/L)	ND(22)				ND(22)				ND(22)			

地下貯水槽観測孔(i~iii)						地下貯水槽観測孔(vi)					
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3	
採取時刻	7:21				7:15						
全ベータ(Bq/L)	ND(22)				ND(22)						

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年1月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2018年12月31日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻		7:46	8:07						8:24		
全ベータ(Bq/L)		20	ND(20)						ND(20)		
トリチウム(Bq/L)		39	43						43		

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは1月1日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

9:20

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19111報)

平成31年 1月 2日 9時 5分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦
	連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第8.1.3.7報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10.1.8.2報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上流側立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 12月31日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分: その他】
	※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年1月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	12月31日	12月31日	12月31日	12月31日
採取時刻	10:03	9:35	9:50	9:39
Cs-134(約2年)	250	64	68	ND(12)
Cs-137(約30年)	2,500	750	1,000	64
全β	3,100	2,400	1,600	170
H-3(約12年)	270	440	210	350

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

14:49

1/8

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19112報)

平成31年 1月 2日 14時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [1月 2日 11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺・サブドレン水核種分析結果 [採取日 1月 1日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 1月 1日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 12月28日、1月 1日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 1月 1日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクBの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、1月3日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 12月29日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/8

【図説参照】
 各計測部については、地震やその他の異常振動の影響を受けて、過剰の応用領域
 条件を発生しているものもあり、正しく測定できない可能性のある計測器も存
 在している。プラントの稼働を把握するために、このよう項目別の不測の不安を
 感じます。また、異常の計測部から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意し
 て異常発生を察知している。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年1月2日 11:00 現在

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.3m ³ /h (1/2 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (1/2 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (1/2 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 16.1°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 16.0°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 15.9°C (1/2 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 21.3°C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 19.0°C (1/2 11:00 現在)	スカートシャングクシヨソ上部温度 (TE-2-3-69F1) : 21.5°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 19.7°C (1/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 16.4°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 15.9°C (1/2 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-14B) : 22.2°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 21.5°C (1/2 11:00 現在)	格納容器内温度 (TE-16-114A) : 21.2°C 格納容器空筒内温度 (TE-16-114F#1) : 19.2°C (1/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.12kPa g (1/2 11:00 現在)	3.41kPa g (1/2 11:00 現在)	0.34kPa g (1/2 11:00 現在)	
空素封入流量 ※3	RPV (RVH) : 14.07Nm ³ /h (JP-A) : 14.54Nm ³ /h (JP-B) : -Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (1/2 11:00 現在)	RPV : 10.55Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (1/2 11:00 現在)	RPV : 17.43Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (1/2 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 力管理システム 排気流量	21.7m ³ /h (1/2 11:00 現在)	15.84Nm ³ /h (1/2 11:00 現在)	18.75Nm ³ /h (1/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系：0.00vol% B系：0.00vol% (1/2 11:00 現在)	A系：0.09vol% B系：0.09vol% (1/2 11:00 現在)	A系：0.06vol% B系：0.07vol% (1/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器 成物能濃度 ※2 (Xe135) ※2	A系：指示値 1.27E-03 検出限界値 3.60E-04 B系：指示値 1.19E-03 検出限界値 3.30E-04 (1/2 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系：指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (1/2 11:00 現在)	A系：指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 B系：指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 (1/2 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	29.6°C (1/2 11:00 現在)	31.5°C (1/2 11:00 現在)	30.6°C (1/2 11:00 現在)	15.5°C (1/2 11:00 現在)
FPC 1号機-2号機 水位	4.00m (1/2 11:00 現在)	4.05m (1/2 11:00 現在)	4.69m (1/2 11:00 現在)	37.32X100mm (1/2 11:00 現在)

【計測部に関する情報】
 ※1：指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測部によりマイナスを表示している場合があるため)
 ※2：格納容器内の成物能濃度は、原子炉格納容器力管理システムの水素濃度を記載する。
 ※3：格納容器の空素封入流量は、原子炉格納容器力管理システムの水素濃度を記載する。
 ※4：格納容器の水素濃度は、圧力管理用TE内を記載する。

5/8

2019年1月2日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

測定場所	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1
①	ND(4.5)	ND(5.3)	ND(4.9)	ND(4.2)	ND(5.5)	ND(3.8)	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(5.6)	ND(3.8)	ND(4.8)	ND(5.1)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.2)
②	ND(3.6)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(3.7)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(4.7)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(5.5)	ND(4.8)	ND(5.0)
③	ND(3.9)	ND(3.7)	ND(3.9)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(4.4)	ND(3.6)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(4.9)	ND(4.0)
④	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(3.7)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.6)
⑤	ND(5.9)	ND(6.3)	ND(5.4)	ND(4.9)	ND(6.0)	ND(6.5)	ND(5.7)	ND(5.6)	ND(5.5)	ND(4.9)	ND(6.4)	ND(5.0)	ND(5.4)	ND(5.6)	ND(5.2)	ND(5.6)	ND(5.5)
⑥	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.2)	ND(4.0)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(5.2)	ND(5.2)	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(5.6)
⑦	ND(4.0)	ND(5.2)	ND(4.0)	ND(5.4)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(5.3)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.0)	ND(4.9)

Cs-134 (Bq/L)

測定場所	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1
①	ND(4.5)	ND(3.9)	ND(4.5)	ND(5.3)	ND(3.0)	ND(5.7)	ND(5.5)	ND(4.2)	ND(5.1)	ND(5.5)	ND(5.5)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(5.3)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(5.3)
②	ND(5.0)	ND(4.1)	ND(4.8)	ND(3.2)	ND(3.7)	ND(4.4)	ND(3.2)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(4.1)	ND(4.1)	ND(5.3)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.6)
③	ND(4.1)	ND(4.6)	ND(4.1)	ND(4.1)	ND(3.6)	ND(4.1)	ND(3.5)	ND(4.5)	ND(3.8)	ND(4.6)	ND(3.2)	ND(4.1)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(5.3)	ND(3.6)	ND(3.8)
④	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(5.1)	ND(3.6)	ND(3.0)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(5.5)	ND(5.3)	ND(2.8)	ND(5.1)	ND(3.9)
⑤	ND(3.6)	ND(3.6)	ND(3.6)	ND(3.6)	ND(3.6)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(3.5)
⑥	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(4.8)	ND(3.9)	ND(4.4)	ND(3.0)	ND(4.5)	ND(5.8)	ND(4.8)	ND(3.6)	ND(5.7)	ND(4.6)	ND(5.3)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(3.7)	ND(4.4)
⑦	ND(4.1)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(6.0)	ND(5.2)	ND(3.9)	ND(4.5)	ND(2.7)	ND(3.3)	ND(3.4)	ND(4.2)	ND(3.0)	ND(4.8)	ND(5.5)	ND(5.0)	ND(4.4)

Cs-137 (Bq/L)

測定場所	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1
①	ND(5.2)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(4.7)	ND(3.7)	ND(5.5)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(5.1)	ND(5.7)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(5.2)	ND(4.4)	ND(5.2)	ND(4.9)
②	ND(4.3)	ND(5.4)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(5.1)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(3.3)	ND(3.9)	ND(3.3)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(3.9)
③	ND(4.1)	ND(5.0)	ND(3.8)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(3.3)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(3.8)	ND(4.9)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(3.4)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(4.1)
④	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(3.5)	ND(3.5)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(4.2)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(3.3)	ND(5.0)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(3.4)
⑤	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.0)
⑥	73	75	77	76	74	75	80	76	73	67	78	70	73	88	74	82	73
⑦	ND(5.2)	ND(3.7)	ND(5.2)	ND(4.7)	7.5	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(3.3)	ND(4.7)	5.8	ND(4.3)	ND(3.8)	ND(5.2)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(5.3)
⑧	ND(4.1)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(5.6)	ND(3.8)	ND(3.7)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(5.2)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(4.3)	ND(4.1)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.4)

- <測定場所>
- ① 4号T/6 豊原南東
 - ② プロセス主建屋北東
 - ③ プロセス主建屋南東
 - ④ プロセス主建屋南西
 - ⑤ 緑園休廃棄物減容処理建屋南
 - ⑥ サイト心カ 豊原南西
 - ⑦ 焼却工作建屋 西側
 - ⑧ 緑園休廃棄物減容処理建屋北
 - ⑨ サイト心カ 豊原南東

※I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
 ※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、選1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)。
 ※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)。
 ※⑧を追加で測定(2011/5/30~)。
 ※⑨を追加で測定(2011/6/2~)。
 ※印は検出限界値未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

4/8

2019年1月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路					物揚場排水路				
	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日
採取日	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日
採取時刻	7:39	8:05	8:05	8:06	8:12	7:44	8:10	8:09	8:10	8:16
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.60)	ND(0.46)	ND(0.49)	ND(0.97)	ND(0.77)	ND(0.64)	ND(0.60)	ND(0.54)	ND(0.48)	ND(0.61)
Cs-137(約30年)	3.3	3.0	3.3	2.9	3.3	ND(0.79)	1.3	0.86	1.7	1.2
全β	11	7.3	8.8	9.8	9.4	ND(3.1)	ND(3.8)	ND(3.3)	ND(3.2)	ND(3.6)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路					BC排水路				
	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日
採取日	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	12月28日	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.84)	ND(0.57)	ND(0.84)	ND(0.56)	ND(0.55)	ND(0.68)	ND(0.65)	ND(0.43)	ND(0.59)	ND(0.57)
Cs-137(約30年)	3.0	4.0	4.7	3.7	2.9	ND(0.87)	ND(0.86)	ND(0.77)	ND(0.87)	ND(0.61)
全β	8.4	4.6	6.8	6.4	4.4	ND(3.4)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(3.3)	ND(3.3)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 太枠内が今回公表データ。他は1月1日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/8

2019年1月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(5)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日							12月28日	12月28日			12月28日	12月28日	12月28日	12月28日	12月28日
採取時刻							7:59	7:50			7:17	7:34	8:16	7:23	7:42
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.36)	1,700			ND(0.42)	4.9	ND(0.43)	7.5	ND(0.41)
Cs-137(約30年)							ND(0.50)	19,000			ND(0.59)	53	ND(0.52)	55	ND(0.54)
Co-60(約5年)							ND	29			ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125(約3年)							ND	ND			ND	ND	ND	2.1	ND
その他															
γ															
全β							21,000	150,000			ND(16)	300	27,000	16,000	45,000
H-3(約12年)							43,000	2,300			980	33,000	1,200	1,100	15,000
Sr-90(約29年)															

	12号機 ウエルボート 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(5)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	23号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(5)	34号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取日															
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
Co-60(約5年)															
Sb-125(約3年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* 本枠内が今回公表データ。他は12月29日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/8

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	1月1日																
	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1	No.1-6	No.1-8	No.1-9(甲)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17		
採取時刻							8:25	8:15	7:39		7:53	7:54	8:43	7:43	8:09		
塩素(単位: ppm)																	
Cs-134(約2年)							ND(0.36)	1,600	120		ND(0.42)	3.2	ND(0.34)	3.6	ND(0.40)		
Cs-137(約30年)							ND(0.41)	18,000	1,400		0.59	44	ND(0.43)	34	ND(0.47)		
Co-60(約5年)							ND	27	ND		ND	ND	ND	ND	ND		
その他																	
全β							20,000	160,000	9,100		ND(14)	340	27,000	16,000	45,000		
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中		
Sr-90(約29年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中		

採取日	1月1日																
	1号機 ウエル中心 及び上付水	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(甲)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	2,3号機 改修ウエル 及び上付水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(甲)	3,4号機 改修ウエル 及び上付水		
採取時刻	8:05																
塩素(単位: ppm)																	
Cs-134(約2年)	2.0																
Cs-137(約30年)	28																
Co-60(約5年)	ND																
その他																	
全β	160,000																
H-3(約12年)	分析中																
Sr-90(約29年)																	

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/8

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜線北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日		1月1日	1月1日	1月1日	1月1日	1月1日	1月1日	1月1日	1月1日	1月1日		
採取時刻		8:37	8:07	7:26	7:55	7:42	7:00	7:09	7:06			
Cs-134 (約2年)		ND(0.57)	ND(0.57)	ND(0.69)	ND(0.71)	ND(0.52)	ND(0.70)	ND(0.53)	ND(0.31)		60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.56)	0.55	3.3	4.2	3.4	ND(0.62)	ND(0.49)	0.55		90	10
全β		ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	12	ND(14)	16		60,000	10,000
H-3 (約12年)		—	—	—	—	—	—	—	—		30	10
Sr-90 (約29年)		—	—	—	—	—	—	—	—			

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日		1月1日	1月1日	1月1日	1月1日	1月1日	1月1日	1月1日	1月1日	1月1日		
採取時刻		7:03	7:00	7:12	7:21	7:21	7:21	7:21	7:21	7:06		
Cs-134 (約2年)		ND(0.33)	ND(0.32)	ND(0.32)	ND(0.49)	ND(0.49)	ND(0.49)	ND(0.49)	ND(0.49)	ND(0.31)	60	10
Cs-137 (約30年)		0.74	0.63	0.91	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.55	90	10
全β		ND(16)	ND(16)	ND(16)	21	21	21	21	21	16	60,000	10,000
H-3 (約12年)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10
Sr-90 (約29年)		—	—	—	—	—	—	—	—	—		

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/8

2019年1月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

採取日	一時貯水タンク B (サンプルタンク B)		運用目標	告示濃度※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取時刻	2018年12月29日	2018年12月29日			
貯水量 [m ³]	6.45	6.45			
セシウム134	570	570	1	60	10
セシウム137	ND(0.52)	ND(0.57)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと		
全ベータ	ND(2.2)	ND(0.35)	3(1) ^{※2}		
トリチウム	780	830	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。